
第48期

中間事業報告書

平成13年4月1日～平成13年9月30日

TOPPAN FORMS

顧客志向の姿勢を徹底し、 新事業の開拓を軸に 体質革新を進めてまいります。

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、第48期中間期(平成13年4月1日～平成13年9月30日)における事業の概況についてご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、IT関連産業などの減速やこれに伴う設備投資の抑制、失業率の悪化、個人消費の低迷などにより景気は依然として低調に推移しました。

ビジネスフォーム業界におきましても、企業の情報システムの進展による印刷需要の構造変化が一段と進むとともに、競争の激化が加速し厳しい環境が続きました。

このような状況のなかで当社は、ビジネスフォームおよびデータ・プリント・サービス(DPS)などの紙媒体を核として、デジタル・ネット分野の開拓を推進し、総合情報管理サービスの業容の充実につとめました。また、グループ企業を含めた事業活動を推進し、市場ニーズに即応した企画提案型の販売活動を展開するとともに、製造および物流の効率化をはかり競争力の強化につとめました。

主な事業展開といたしましては、ビジネスフォーム分野におきまして、増加しているビジネスメールに加え、販売促進用ダイレクトメールの機能的開発・改良により需要を喚起してまいりました。また、カード型CD-ROMを第一種定形郵便物として郵送できる、ダイレクトメール用封筒「ポケロムバック」を開発し販売を開始いたしました。

DPS分野におきましては、多様化するお客様のニーズに対応するため、引き続き製造力の強化をはかるとともに、プライバシーマークの取得などセキュリティ面を改善し、総合アウトソーシングサービス事業の受託体制を一層強化してまいりました。また、デジタル印刷技術の活用によりフルカラー可変印字の個人向け通知冊子など、企業と顧客とのコミュニケーションツールとして新たな需要を創出いたしました。

マルチメディア関連分野におきましては、海外企業との提携や独自技術の開発によりネット系新分野の開拓につとめました。具体的には、情報のネット配信、e-ラーニング、電子規定集などのソフトやコンテンツを充実させ拡販につとめました。また、ビジネスフォームにICなど電子媒体を複合させたICメーリングフォーム、ICチケットやICタグ付配送ラベルなどの高機能製品群を開発いたしました。

地球環境の保全に関しましては、経営上の重要課題と認識し、専門プロジェクト「環境保全委員会」を中心に引き続き積極的に取り組んでおります。また、日野工場におきましてISO14001の認定を取得し、管理体制の強化をはかりました。

なお、研究開発部門で、当社独自のマイクロカプセル技術を応用した新研磨材の開発により「日本機械学会賞」を受賞いたしました。

この結果、業績は売上高では911億円と前年同期に比べ58億円(前期比6.9%)増加いたしました。また、経常利益では99億円と前年に比べ11億円(前期比12.5%)増加し、中間純利益は7億円(前期比14.2%)増の58億円と増収増益で締めくくることができました。

当期の中間配当金につきましては1株あたり11円とさせていただきます。

今後の見通しにつきましては、世界経済の同時減速の懸念、厳しさを増す雇用情勢、悪化する個人消費などにより、経営環境は一段と不透明な厳しい状況が続くものと予想されます。

このような状況をふまえ、当社およびグループ各社は顧客志向の姿勢を一層強化し、市場ニーズを的確に捉えた企画開発、販売活動を展開するとともに、設備や人員の最適化をはかり常に「信頼される企業」をめざし、企業体質の革新と業績向上につとめてまいり所存でございます。

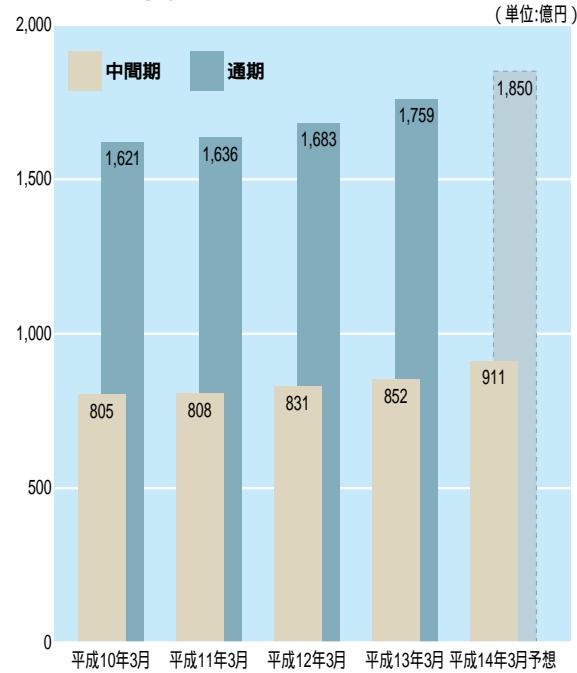
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成13年12月

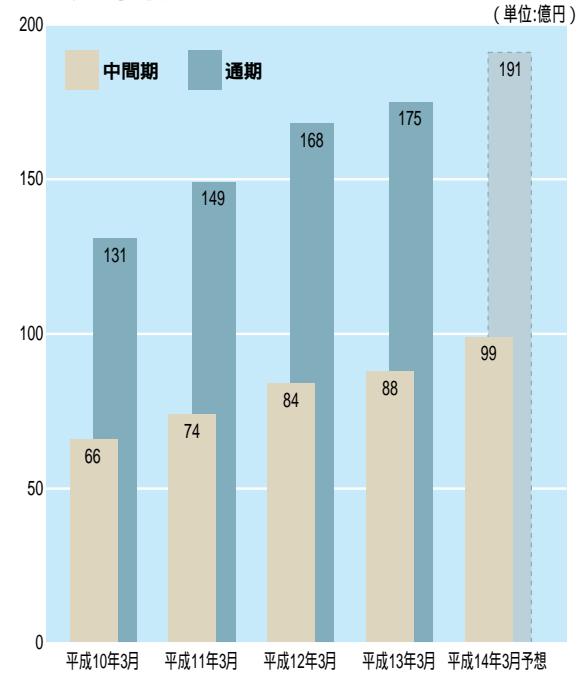
代表取締役社長

福田 泰弘

売上高



経常利益



提案型営業活動と効率化製造体制の推進により
増収増益を達成することができました。

ビジネスフォームおよびデータ・プリント・サービス(DPS)などの紙媒体を核として、デジタル・ネット分野の開拓を推進し、総合情報管理サービスの業容の充実につとめました。また、市場ニーズに即応した企画提案型の販売活動を展開するとともに、製造および物流の効率化をはかり競争力の強化につとめました。その結果、売上高は6.9%増の911億円、経常利益は12.5%増の99億円、中間純利益は14.2%増の58億円となりました。

ビジネスフォーム部門

売上高740億円(前期比8.0%増)

ビジネスフォームでは、市場の量的減少や価格低下のなかで、市場ニーズの変化に即応し、製品の開発・改良につとめるとともに、需要創造型の営業活動を推進いたしました。

DPSでは、可変図表印字システムの改良をはかり、個人顧客向けのコミュニケーションツールとしてのダイレクトメールや、請求書・支払通知書などのビジネスメールを拡販いたしました。

以上の結果、ビジネスフォーム部門全体では好調に推移いたしました。

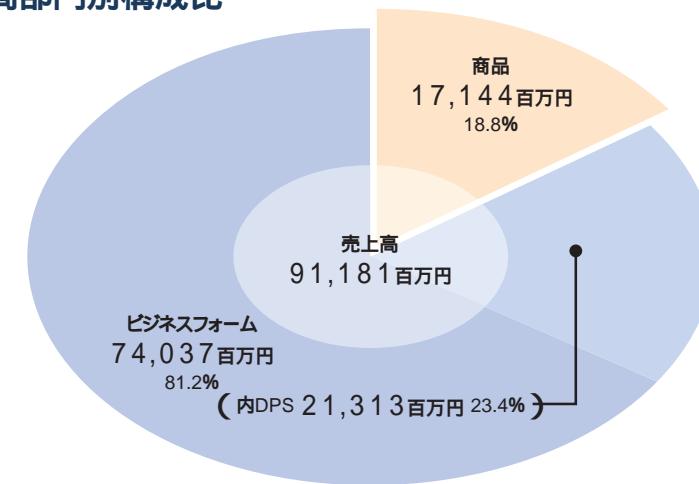
商品部門

売上高171億円(前期比2.3%増)

事務用サプライ品および事務機器は、経費削減や設備投資の抑制などの影響を受け厳しい環境でありましたが、電子商取引のシステム開発をおこない販路を拡大いたしました。また、人材派遣は金融機関を中心としたネットワーク系業務の需要が増加いたしました。

以上の結果、商品部門全体では堅調に推移いたしました。

売上高部門別構成比



貸借対照表 (単位: 百万円)

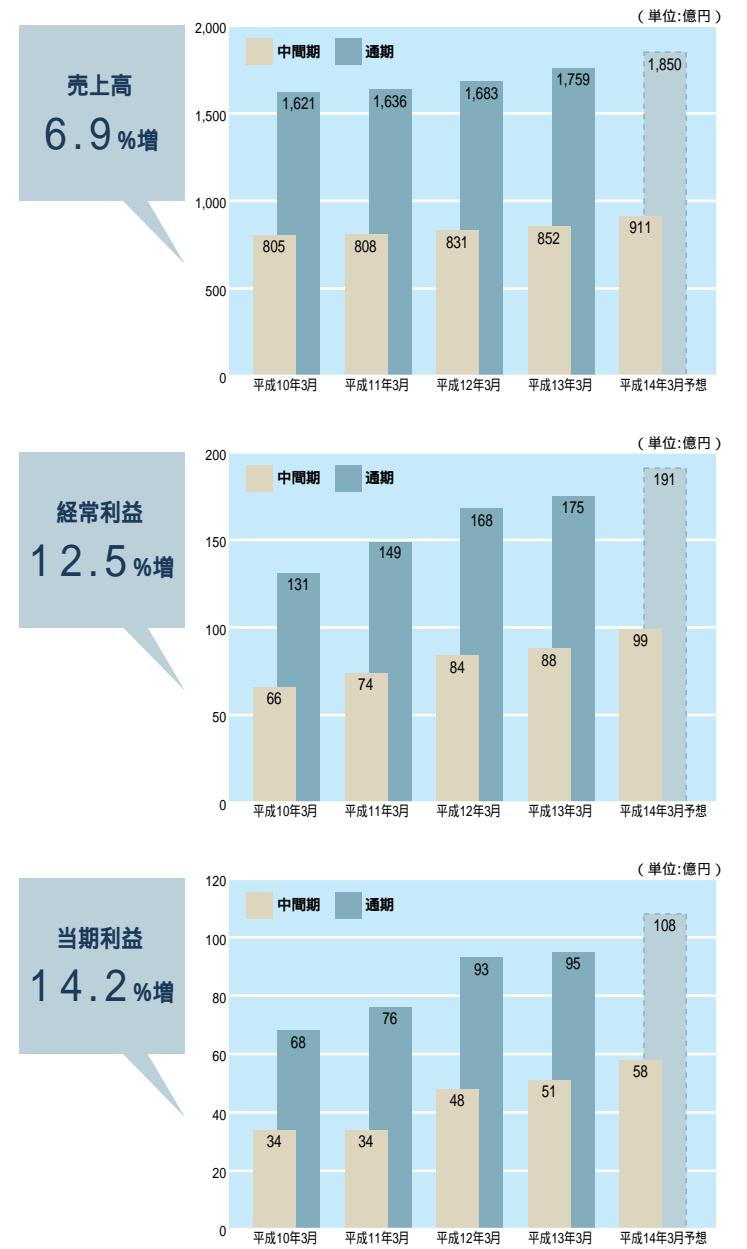
資産の部	第48期中間期	第47期中間期
	平成13年9月30日現在	平成12年9月30日現在
流動資産	67,112	61,163
現金及び預金	12,521	12,081
受取手形	7,776	7,710
売掛金	27,525	25,865
有価証券	4,000	999
たな卸資産	11,540	11,058
繰延税金資産	1,103	862
その他の流動資産	2,717	2,641
貸倒引当金	71	57
固定資産	66,148	65,501
有形固定資産	45,571	46,704
建物	13,772	12,733
機械及び装置	12,457	12,275
土地	16,939	16,939
その他	2,401	4,756
無形固定資産	1,298	1,011
投資その他の資産	19,278	17,785
投資有価証券	7,138	6,392
自己株式	-	374
繰延税金資産	996	313
その他	11,511	10,924
貸倒引当金	368	219
資産合計	133,261	126,664

負債の部	第48期中間期	第47期中間期
	平成13年9月30日現在	平成12年9月30日現在
流動負債	44,106	44,011
支払手形	10,201	10,650
買掛金	22,420	21,679
未払法人税等	3,887	3,029
未払費用	2,165	2,050
賞与引当金	2,519	2,565
その他	2,913	4,036
固定負債	434	430
退職給付引当金	-	5
役員退職慰労引当金	434	424
負債合計	44,541	44,442
資本の部		
資本金	11,750	11,750
資本準備金	9,270	9,270
利益準備金	2,493	2,243
その他の剰余金	65,700	58,158
任意積立金	58,195	51,195
中間(当期)未処分利益	7,505	6,962
(うち中間(当期)純利益)	(5,832)	(5,108)
その他有価証券評価差額金	190	800
自己株式	683	-
資本合計	88,720	82,222
負債・資本合計	133,261	126,664

損益計算書 (単位: 百万円)

経常損益の部	第48期中間期	第47期中間期
	平成13年4月1日～平成13年9月30日	平成12年4月1日～平成12年9月30日
営業損益		
売上高	91,181	85,296
売上原価	66,708	62,497
売上総利益	24,472	22,798
販売費及び一般管理費	15,836	15,518
営業利益	8,636	7,280
営業外損益		
営業外収益	2,209	2,433
受取利息	1	3
受取配当金	1,188	1,101
設備賃貸料	849	853
その他	169	475
営業外費用	879	852
賃貸費用	769	771
その他	110	80
経常利益	9,967	8,861
特別損益の部		
特別利益	-	1,399
退職給付信託設定益	-	1,399
特別損失	556	1,911
固定資産除却損	398	38
投資有価証券売却損	0	21
投資有価証券評価損	74	-
会員権評価損	50	21
退職給付に係る会計基準変更時差異の費用処理額	-	1,830
その他	31	-
税引前中間(当期)純利益	9,410	8,349
法人税、住民税及び事業税	3,840	3,450
法人税等調整額	262	208
中間(当期)純利益	5,832	5,108
前期繰越利益	1,672	1,854
中間(当期)未処分利益	7,505	6,962

(注)一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費
1,057百万円 1,075百万円



中間連結貸借対照表 (単位: 百万円)

資産の部	平成13年9月期	平成12年9月期	負債の部	平成13年9月期	平成12年9月期
	平成13年9月30日現在	平成12年9月30日現在		平成13年9月30日現在	平成12年9月30日現在
流動資産	74,241	67,660	流動負債	48,309	47,394
現金及び預金	14,153	13,707	支払手形及び買掛金	30,972	29,686
受取手形及び売掛金	37,850	35,557	短期借入金	909	791
有価証券	4,000	999	未払法人税等	4,609	3,577
たな卸資産	13,658	13,209	未払消費税等	833	687
前払費用	1,661	1,725	未払費用	2,851	2,741
繰延税金資産	1,707	1,242	賞与引当金	4,417	4,344
その他	1,342	1,320	設備支払手形	1,437	3,267
貸倒引当金	130	102	その他	2,277	2,299
固定資産	68,676	67,058	固定負債	1,830	1,474
有形固定資産	48,229	48,916	長期借入金	572	191
建物及び構築物	15,764	14,425	繰延税金負債	159	149
機械装置及び運搬具	13,318	13,059	退職給付引当金	486	485
工具器具備品	1,459	1,830	役員退職慰労引当金	549	598
土地	17,007	16,999	その他	62	49
建設仮勘定	679	2,601	負債合計	50,140	48,869
無形固定資産	1,331	1,048	少数株主持分	608	627
借地権その他	1,331	1,048	資本の部		
投資その他の資産	19,115	17,092	資本金	11,750	11,750
投資有価証券	7,577	6,807	資本準備金	9,270	9,270
長期貸付金	22	61	連結剰余金	72,212	64,618
長期前払費用	99	89	その他有価証券評価差額金	190	794
敷金・保証金	4,382	4,449	為替換算調整勘定	570	836
保険積立金	4,627	4,052	自己株式	683	374
繰延税金資産	1,214	479	資本合計	92,168	85,222
その他	1,559	1,373			
貸倒引当金	368	219			
資産合計	142,917	134,718	負債、少数株主持分及び資本合計	142,917	134,718

中間連結損益計算書 (単位: 百万円)

	平成13年9月期	平成12年9月期
	平成13年4月1日～平成13年9月30日	平成12年4月1日～平成12年9月30日
売上高	97,802	91,769
売上原価	70,758	66,367
売上総利益	27,044	25,429
販売費及び一般管理費	17,151	16,986
営業利益	9,893	8,442
営業外収益	313	590
受取利息	6	10
受取配当金	73	62
特許料収入	71	163
積立保険返戻益	12	135
持分法による投資利益	15	16
その他	134	202
営業外費用	173	117
支払利息	39	32
貸倒引当金繰入額	93	58
その他	39	27
経常利益	10,032	8,915
特別利益	3	1,400
固定資産売却益	3	1
退職給付信託設定益	-	1,399
特別損失	607	2,326
固定資産除却損	401	40
投資有価証券売却損	0	21
投資有価証券評価損	85	-
会員権評価損	50	21
工場移転費用	36	-
退職給付に係る会計基準変更時差異の費用処理額	-	2,243
その他	31	-
税金等調整前中間(当期)純利益	9,429	7,989
法人税、住民税及び事業税	4,542	3,981
法人税等調整額	395	466
少数株主利益	19	34
中間(当期)純利益	5,301	4,440

中間連結キャッシュフロー計算書 (単位: 百万円)

	平成13年9月期	平成12年9月期
	平成13年4月1日～平成13年9月30日	平成12年4月1日～平成12年9月30日
営業活動	4,447	2,032
税金等調整前中間(当期)純利益	9,429	7,989
減価償却費	2,296	2,272
売上債権の増加額	1,329	1,321
法人税等の支払額	3,843	4,785
その他	2,106	2,123
投資活動	2,878	2,751
有形固定資産取得による支出	2,547	3,379
その他	331	628
財務活動	1,303	1,437
配当金支払額	1,269	1,155
その他	34	282
現金及び現金同等物に係る換算差額	34	2

主な子会社	内容
浜松トッパン・フォームズ(株)	ビジネスフォームの製造
トッパン・フォームズ・オペレーション(株)	プログラミングおよびオペレーションの受託
トッパン・フォームプロセス(株)	フォーム処理の受託サービス
テクノ・トッパン・フォームズ(株)	コンピュータおよび関連機器の保守サービス
トッパン・フォームズ・サービス(株)	運送取扱業および倉庫業
T.F.カンパニー社	海外事業に対する投資および育成
トッパン・フォームズ(香港)社	ビジネスフォームの製造および販売

連結対象子会社は上記7社を含む18社、持分法適用関連会社は7社となっております。

(注)一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費
1,057百万円
1,079百万円

“プライバシーマーク”取得

平成13年6月、東京データセンター・福生工場・日野工場・DOD枝川工場がプライバシーマークの認証を取得しました。DPSやDODなどは、お客様より預託された個人情報を取り扱う事業で、今回の公的第三者機関認定のプライバシーマーク取得により「信頼される企業」としての体制がさらに充実いたしました。

“ISO14001”取得

平成13年6月、日野工場においてISO14001を取得しました。循環型社会推進法が施行され、天然資源消費の抑制や環境負荷低減の動きが高まっています。日野工場は、地球環境の保全が人類共通の重要課題である事を認識し、環境改善活動を通じて適切な施策を継続的に展開し、社会的責任を果たします。

業界初！「ポケロムパック」受託開始

平成13年6月、カード型CD-ROMと当社のDPS技術をドッキングさせた独自のDM封書「ポケロムパック」を開発いたしました。CD-ROMやDMの企画・制作から、発送までトータルの受託を行いますので、可変印字と組合せ訴求効果の高いパーソナルなDMを作成できることが特徴です。また、カード型CD-ROMを第一種定形で郵送できるため、発送コストの低減が可能です。



「日本機械学会賞」を受賞

平成13年4月、当社のマイクロカプセル技術で、2000年度の「日本機械学会賞」を受賞しました。テーマは「マイクロカプセルを利用したラッピング砥石によるメカノケミカル研磨」で、東京大学生産技術研究所(株)リコー(株)ノリタケカンパニーリミテドとの共同研究により開発された技術です。

「ICメーリングフォーム」シリーズ販売開始

平成13年7月、CRM(カスタマー・リレーションシップ・マネージメント)の有効な手段として、4年前より当社が提供してきた来場者管理システムにおいて、ICメーリングフォームとして、ハガキタイプ、巻き折り封書タイプ、窓開き封筒タイプの3形態を開発いたしました。従来のICカード直貼り型と比較して、低価格でバリエーションに富んだ新しいDM形態をご提案することができるようになりました。価格、処理、形態、デザインの面で、システムの効率化、来場促進、企業イメージのアップをはかることができるICメーリングフォームを、各種イベントやセミナー主催者、量販店各社をターゲットに提案販売を行います。



スキャンテックに単独出展

平成13年9月、第3回自動認識総合展(スキャンテック)にトッパンフォームズのIC関連製品と総合力のアピールを目的に単独出展いたしました。63㎡のブースに所狭しとICフォーム、ラベル、タグ、カード、機器が展示され、2日間で約2,200名の方々にお立ちよりいただき、成功裡に終了いたしました。



会社概要

平成13年9月30日現在

商号 トッパン・フォームズ株式会社
 英文名 TOPPAN FORMS CO.,LTD.
 本店所在地 東京都千代田区神田駿河台一丁目6番地
 電話 (03)3295-2411(ダイヤルイン案内)
 設立 昭和30年5月2日
 資本金 117億5000万円
 発行済株式総数 115,000,000株
 従業員数 2,855名

役員

平成13年9月30日現在

代表取締役社長 福田 泰 弘 取締役 宮 崎 浩
 取締役副社長 佐野 隆 取締役 杉 丈 夫
 専務取締役 永安 峰 夫 取締役 清 水 弘 之
 専務取締役 秋山 正 法 取締役 加 藤 計 夫
 常務取締役 四條 幹 彦 取締役 黒 田 正 道
 常務取締役 関 昌 宏 取締役 河 野 通 剛
 常務取締役 安 永 茂 幸 取締役 小 山 内 鏗 爾
 常務取締役 大 内 隆 二 常任監査役(常勤) 増 田 忠 夫
 取締役 足 立 直 樹 監 査 役(常勤) 茂 木 典 夫
 取締役 渡 邊 正 樹 監 査 役 三 ツ 木 正 次
 取締役 一 井 正 監 査 役 外 山 孟
 取締役 榎 本 好 房

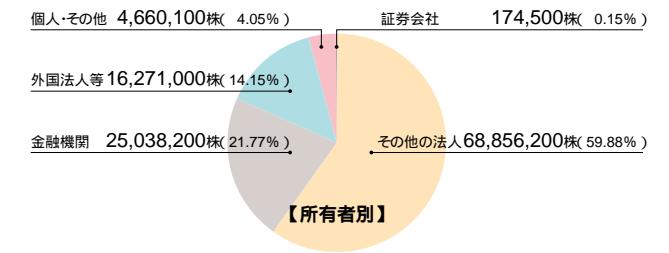
大株主

平成13年9月30日現在

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
凸版印刷株式会社	67,419	58.63
三菱信託銀行株式会社	5,053	4.39
中央三井信託銀行株式会社	3,692	3.21
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	3,622	3.15
東洋信託銀行株式会社	2,891	2.52
みずほ信託銀行株式会社	1,932	1.68
プログレッシブ パンション マネジメント エルビイ ネンキンフクシジギョウダングチ	1,734	1.51
明治生命保険相互会社	1,604	1.40
ステートストリートバンク アンド トラストカンパニー	1,576	1.37
トッパンフォームズグループ従業員持株会	1,256	1.09

株式分布状況・株価の推移

平成13年9月30日現在



株主メモ

決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主確定基準日	定時株主総会・利益配当金 3月31日 中間配当を行う場合 9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
公告掲載新聞	日本経済新聞
株式名義書換	1. 名義書換代理人 東京都千代田区永田町二丁目11番1号 三菱信託銀行株式会社 2. 同事務取扱場所 東京都千代田区永田町二丁目11番1号 三菱信託銀行株式会社 証券代行部 (連絡先)〒171-8508 東京都豊島区西池袋一丁目7番7号 三菱信託銀行株式会社 証券代行部 電話(03)5391-7680(代表) 3. 同取次所 三菱信託銀行株式会社 全国各支店
1単元の株式の数	100株
上場証券取引所	東京



トッパン・フォームズ株式会社

本店 〒101-8303 東京都千代田区神田駿河台一丁目6番地

<http://www.toppan-f.co.jp/>

この冊子は再生紙100%を
使用しております。